

令和4年度 年間授業計画

都立田無工業高等学校

教科・科目	工業 建築構造		単位数	2
対象学年・組	2学年建築科	教科担任	AA:大内 AB:大内	
教科書 ・ 副教材	建築構造 必携 建築資料			
1. 目標 ① 現代社会で生活文化を支える各種の建築物の構造形式や構成材料の概略を理解させる。 ② 鉄筋コンクリート構造、鋼構造を構成する部材名称や部材の働き、構成方法を理解させる。 ③ 鉄筋コンクリート構造、鋼構造に用いられる材料の名称や特性を理解させる。				
2. 学習内容と学習上の留意点				
学期	月	単 元	指導内容・指導目標	予定時数
1 学 期	4	第3章 鉄筋コンクリート構造 1 構造の特徴と構造形式	鉄筋コンクリート構造の特徴を把握させ、現在、一般的に用いられている構造形式について学ぶ。	5
	5	2 鉄筋	鉄筋の形状や規格およびその表示方法を学ぶ。	7
	6	3 コンクリート	コンクリートの材料となるセメント、水、骨材に要求される性能について学ぶ。	9
	7	4 基礎	地盤の構成や強さ、基礎形式、杭の形式や種類、注意点について学ぶ。	10
	1学期授業時数計			
2 学 期	9	5 躯体 6 仕上げ	躯体の構成部材や配筋、部材の断面寸法、仕上げ材料の名称や特徴について学ぶ。	9
	10	7 壁式構造 8 プレストレストコンクリート構造	各種の構造形式や力学的特性について学ぶ。	10
	11	第4章 鋼構造 1 構造の特徴と構造形式	鋼構造の特徴や構造形式について学ぶ。	9
	12	2 鋼と鋼材 3 鋼材の接合	鋼の特性や規格、接合の種類、方法、応力伝達の方法、接合要素の規格について学ぶ。	6
	2学期授業時数計			
3 学 期	1	4 基礎 5 骨組	鋼構造に適した基礎や骨組の種類や形式について学ぶ。	8
	2	6 仕上げ 7 軽量鋼構造と鋼管構造	仕上げ材料の名称や特徴を学ぶ。	9
	3	8 鉄骨鉄筋コンクリート構造	特徴や構成部材の概略を学ぶ。	6
	3学期授業時数計			
年間授業時数合計				88
3. 評価の観点・方法 ・定期考査の得点で学習の理解度を評価する。 ・授業態度、プリントやノートなど提出物について、授業の取り組みを評価する。 ・1、2学期は学習内容の理解度を7割、授業の取り組みを3割で成績をつける。 ・学年末は1、2学期の成績を踏まえて、総合的に4割以上で単位修得を認める。				